

【取組みの目的・目標】

防災・減災の観点を持つ
人財の育成（学生・島民）

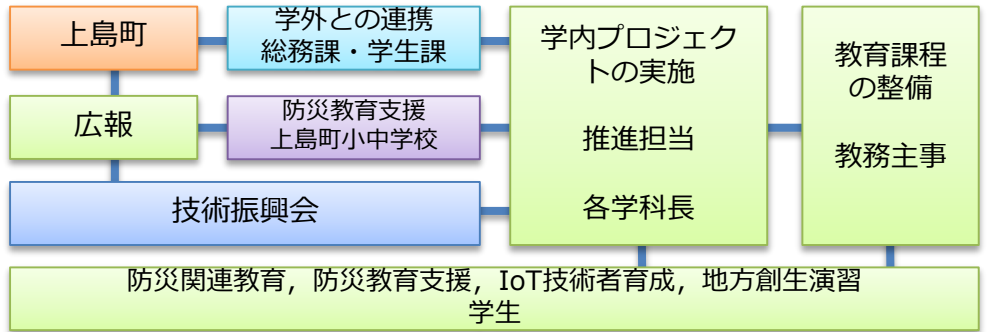
防災・減災システムを実現
するIoTシステムの構築

防災・減災に強い人財の育成，安全・安心の実現

【具体的な取組み内容】

人・地域	IoT技術	応用
<ul style="list-style-type: none"> ●地域防災リーダー養成教育 ●地域創生演習等（H30年度より情報工学科でスタートし，全学科に展開） 	<ul style="list-style-type: none"> ●IoT基礎工学実験 ●公開講座 ●レスキューロボット教育 ●IoT創造性実験 ●卒業・特別研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●低海拔地域の異常水位監視システム ●離島間自律型物資輸送システム ●エネルギーマネージメント 

【実施体制】



【工程表】

実施項目	H30.7	H30.10	H31.1	次年度
(0)環境構築・事業策定	←→			
(1)IoT技術教育		←→		
(2)防災・減災教育		←→		
(3)プロジェクトの実施		←→		
(4)島嶼部への拡大		←→		
(5)新カリキュラムの検討			←→	
(6)中間報告 (留意点・課題等の検証)				←→

* 外部評価（運営諮問会議(12月)）

【指標評価】

- 防災・減災関連のセミナー受講率
(目標：H30年度50%→5年かけて100%)
- IoTを活用した防災・減災に関連する研究に取り組んだテーマの数
(目標：H30年度は情報・電気系10テーマ→H31年度以降機械系・商船系にも拡大し，全教員の過半数に相当する28テーマ)
- 本事業分野の技術相談件数
(目標：H30年度5件→5年かけて全教員の過半数に相当する28件)

【第4期中期目標期間への展開】

- 地域全体の防災・減災意識を高め，地域と連携して「防災に強い離島」として世界に発信する事業を展開
- 防災・減災，IoT人材育成のカリキュラムを平成31年度から導入
- 防災・減災，IoTに関係する大学・研究所との関係構築

【前年度からの改善点】

- 離島工学の防災・減災に着目
- プロコン「文部科学大臣賞」11回の実績を生かしたIoT教育を学生及び地域に拡大

